

記入日 年 月 日

活動項目		記入欄（具体的な内容、開始時期等をご どちらかに○を記入してください	
1 地下水を保全する団体等への支援			
くまもと育水会の会員である	非会員	会員	
2 地下水保全の啓発活動			
住民への啓発	取り組み内容	実績	開始時期
	ナイストライ・インターンシップ等の受入時に地下水保全の教育を実施。	2回	平成26年度
	令和3年度 of 取組内容、実績、その取組の開始時期を記入してください。 実績は実施回数や参加人数等を記載してください。 ※実施内容ごとに記述してください。 ※社員への啓発も同様		
目的、活動の効果や実施に当たった特徴・工夫点について記述してください。 ※実施内容ごとでも、全体としてでもどちらでも可	【目的】若い世代への啓発【成果】参加者の感想文等で効果を確認 【特徴・工夫】教育用の映像資料や工場に地下水保全パネルを作成し、事業所や工場の保全設備等の見学と合わせて重要性を伝えている。 ナイストライ2名、インターンシップ2名 ※別紙の教育資料・写真参照		
社員への啓発	取り組み内容	実績	開始時期
	①〇〇主催の江津湖清掃ボランティアに参加（20名参加）	1回	平成29年度
	②環境・節水委員会の開催	5回	平成18年度
目的 成果 特徴・工夫	①【目的】水環境改善の実地研修 【成果】交代制で社員の約半数が参加し、水環境改善の意識が向上している 【特徴・工夫】継続することを優先しているため、参加しやすく、無理なく継続し、多くの社員が参加できている。 ②【目的】計画的な地下水保全 【成果】取水量：活動前比：40%削減 【特徴・工夫】各課から2名ずつ出席し、目標値を全社で共有し取水量削減につなげている。※別紙の教育資料・写真参照		
3 育水活動（地下水量保全に関する取組み）			
温透施設の設置・		どちらかに○を記入してください	
実施の有無	行っていない	行っている	
行っている場合は内容を記述してください。	雨水浸透枡：4基 緑地化：500㎡	駐車場の透水性舗装：300㎡ ※別紙資料・写真参照	
地下水かん養の取組み実施状況	取り組み内容	実績	開始時期
	地下水かん養米の購入。	80Kg購入	令和元年度
	水田オーナー制度への参加。 田植え40名、稲刈り40名参加。	契約面積450㎡	令和2年度
令和3年度 of 取組内容、実績、その取組の開始時期を記入してください。 実績は実施回数や参加人数等を記載してください。 ※実施内容ごとに記述してください。			
※別紙資料・写真参照			

地下水保全活動報告書

4 節水活動				
		どちらかに○を記入してください		
節水活動の実施	実施の有無	行っていない	行っている	
	内容 実績 <small>(設置数・節水率)</small>	<p>・節水トイレ、擬音装置、センサー式水栓の設置、工場排水を再生水として再利用。 【実績】平成30年度設置。設置後は事業所生活用水を100m³/年削減。工場用水再利用の循環率40%</p> <p>・量水器の設置による地下水取水量の管理。節水シールやポスターで節水の啓発。 【実績】量水器設置後は工業用水を500m³/年削減。 ※別紙資料・写真参照</p>		
		どちらかに○を記入してください		
雨水利用	実施の有無	行っていない	行っている	
	内容 実績 <small>(設置数・節水率)</small>	<p>①雨水貯留タンクの設置を設置し、工具の洗浄に使用。 熊本地震の際にも活用できたので、顧客にも設置の推進を行っている。 【実績】平成30年度に事務所に200ℓ1基、工場に200ℓ1基を設置</p> <p>②中水道としてトイレ用水に再利用 【実績】令和2年度設置。節水率27.7% ※別紙資料・写真参照</p>		
5 水質保全活動（地下水質保全に関する取組み）				
水質保全活動	取組み内容		実績	開始時期
	くまもとグリーン農業農産物の販売による適正施肥への貢献		販売数： 〇〇個	平成25年度
	くまもとグリーン農業応援キャンペーンでの消費推進による適正施肥への貢献。		グリーン農業農産物 80kg購入	平成25年度
	※別紙資料		<p>令和3年度の取組内容、実績、その取組の開始時期を記入してください。 実績は実施回数や参加人数等を記載してください。 ※実施内容ごとに記述してください。</p>	
6 その他（具体的取組み内容をご記載ください。別紙にも記載可能です。）				
独自の地下水保全活動	内容 開始時期 実績 <small>(数値)</small>	<p>①「水」検定の受験を毎年推奨。 【実績】令和3年度は水検定1級に2名が合格。水検定1級取得職員 累計10名。住民への啓発業務に取得知識を活用している。</p> <p>②災害時等に井戸水を利用できる準備がある。 【実績】熊本地震の際、自社の井戸を生活用水として地域住民に無償提供。災害時にも地下水ができたことから地下水の重要性を再認識してもらえた。</p>		

※欄が足りない場合は適宜、追加してください。

※各活動の取組状況がわかる資料（報告書、ホームページ、広報記事、写真等）を別紙に記載・添付してください。